サバイバル飯 パッククッキングに挑戦しよう!

R7 香取中学校 食と健康コース

災害時、食事は心身の健康の支えとしてとても重要です。被災し疲れているときこそ、温かく、いつものような味わいの食事が、気持ちをホッとさせ、身体を癒してくれます。

しかし、電気、ガス、水道などのライフラインが機能しない場合、あるもので調理しなくてはなりません。

そこで1つの方法としてパッククッキング(ポリ袋調理)を紹介します。 経験しておけば、いざというときに役立ちます。

みなさんもご家庭でぜひ調理してみてください。

※香取市のホームページ 「災害時のレシピ」にもいろいろなパッククッキングが紹介されています。

パッククッキングのいいところ

- ・少ない水で調理でき、鍋が汚れない。ゆでるのに使った水は再利用できる。
- ・温かい料理を作れる。
- ・袋のまま調理して、袋のまま配付。そのまま食べることもでき、衛生的。

パッククッキングのポイント

- ・ポリ袋は耐熱のものを使う。(今回は「アイラップ」という商品を使用しました。)
- ・材料を入れた袋は、しっかり空気を抜いて、上部を結ぶ。(加熱すると、袋の中の空気が膨張し、水の中で浮いてしまい、加熱ムラが出やすくなります。また、空気が少ないと袋の中で真空状態になり、味がしみ込みやすくなります。)
- ・材料を入れた袋をゆでる時の鍋は、熱が逃げないように、蓋を使用する。
- 鍋の底の熱で袋が破れたり、溶けたり しないように、鍋に耐熱の平皿を入れる。
- 鍋に入れる水は鍋の半分くらいまで。(水を入れすぎるとポリ袋を入れるとあふれます。)



サバイバル飯① ごはん

材料(1人分)

- ·米 90g (1/2カップ)
- ・水 85cc(★今回は水を少なめに し硬めのごはんに仕上げています)
- ・米を洗うための水

道具

- 耐熱ポリ袋 1枚
- 計量カップ
- 鍋 蓋つき
- 平皿
- ・カセットコンロ

作り方

- 耐熱ポリ袋に米90g(1/2カップ)を入れる。
- ② 洗米用の水を袋に入れ、袋の上から手早くもみ、水が白くなったら、水を捨てる。同様に2回繰り返す。
- ③ 洗米用の水をよく切り、袋に水85ccを入れ、袋の中の空気をよく抜き、 袋の上部をしっかり結ぶ。30分そのまま置き、米に水を吸わせる。
- ④ 鍋に鍋の 1/3~1/2の水(分量外)を入れ、鍋底に皿を入れる。
- ⑤ 鍋を火にかけ、沸騰したら、米の入った袋を入れ、蓋をして20分加熱する。
- ⑥ 火を止め、そのまま5分置く。
- ⑦鍋から取り出し、粗熱をとり、できあがり。



サバイバル飯2 カレー

材料(1人分)

- 常温保存可能な袋入り鶏肉
- ・玉ねぎ 1/4個・にんじん 2 c m幅
- じゃがいも 1/2個
- ・カレールウ 1かけ
- 水 100cc

道具

- 耐熱ポリ袋 1枚
- 包丁
- まな板
- 計量カップ
- ・鍋 蓋つき
- 平皿
- ・カセットコンロ
- カセットコンロ用ガスボンベ
- ・タオル
- ☆取り分ける場合は、お玉

作り方

- ① 玉ねぎ、じゃがいもは皮をむき、薄くスライスする。 にんじんはよく洗い皮 ごと薄くいちょう切り。鶏肉は袋をあけ、水を切る。
- ② 耐熱ポリ袋に、玉ねぎ、じゃがいも、にんじん、鶏肉、カレールウ、 水100ccを入れ、袋の空気を抜き、袋の上部をしっかり結ぶ。
- ③ 鍋に鍋の 1/3~1/2の水(分量外)を入れ、鍋底に皿を入れる。
- ④ 鍋に材料の入った袋を入れ、蓋をし、火にかける。沸騰してから20分加熱。
- ⑤ 鍋から袋を取り出し、タオルなどで袋の 上からもみ、味をなじませて、できあがり。





サバイバル飯③ スパゲッティナポリタン

材料(1人分)

・スパゲッティ 100g

・玉ねぎ 1/4個・ピーマン 1/2個

・ツナ(袋入り) 1/2袋 (または、魚肉ソーセージ 1

(または 魚肉ソーセージ 1/2本)

・コンソメ顆粒 小さじ2

・ケチャップ 大さじ2

·水 200cc

道具

- 耐熱ポリ袋 1枚
- 包丁
- まな板
- 計量カップ
- 鍋 蓋つき
- 平皿
- ・カセットコンロ
- カセットコンロ用ガスボンベ
- ・タオル
- ☆取り分ける場合ははし



- ① 玉ねぎは皮をむき、薄くスライスする。ピーマンもスライス。ツナは袋をあけ、水を切る。(魚肉ソーセージの場合はスライス) スパゲッティは半分に折る。
- ② ポリ袋に、スパゲッティ、玉ねぎ、ピーマン、ツナ、コンソメ、ケチャップ、 水200ccを入れ、袋の空気を抜き、袋の上部をしっかり結ぶ。
- ③ 鍋に鍋の 1/3~1/2の水(分量外)を入れ、鍋底に皿を入れる。
- ④ 鍋を火にかけ、沸騰したら、スパゲッティの入った袋を入れ、蓋をして20分加熱する。(途中で袋を取り出し、タオルなどで袋の上からもみ、スパゲッティをほぐす。)
- ⑤ 火を止め、鍋から袋を取り出し、 タオルなどで袋の上からもみ、 味をなじませ、できあがり。

